美瑛町社協だより



2013 **11**_{月号}

▼TOPIC1 → 赤い羽根共同募金 活動報告 ~12月31日まで~

今年も10月1日から赤い羽根共同募金がスタートしています。初日には福祉センターで社協役職員による出発式が行なわれ、その後町内各企業を訪問し、法人募金のご協力をいただきました。また2日からは福祉団体のボランティア協力を得て街頭募金を実施。町民の皆様の温かい募金が続々と寄せられています。心より御礼申し上げます。













11月15日は美馬牛中学校の皆さんによる 街頭募金活動の予定です。

出発式

法人募金:10月20日現在、84法人の皆様にご支援いただい ております。ご協力に感謝申し上げます。

●民生委員児童委員協議会

- 身体障害者福祉協会
- ●婦人ボランティア連盟
- ●シニアボランティアすまいる
- ●NPO法人くらしの助けあい
- ●デイセンターすずらん
- ●美瑛高校

街頭募金では、以上の団体から多くの募金 ボランティアさんにご協力をいただきました。 ありがとうございました。

美瑛町社協だより(203号)

【発行】社会福祉法人 美瑛町社会福祉協議会 美瑛町南町1丁目5-5福祉センター内 TEL:92-0733 FAX:92-0737

のできまりのというかんのうというかんのうかんできまりゅう

▼TOPIC 2 平成25年度【第1回訪問活動】が始まりました。

10月下旬から70歳以上のひとり暮らしの高齢者の方を対象に第1回目の訪問活動を行っています。今回は7月の【ふれあい昼食会】に参加されなかった方の中で、訪問を希望される108名(10/20現在)のお宅に地区担当の民生委員さんと社協の役職員が訪問し、お困り事や福祉活動への要望などを伺うものです。また昨年度に引き続き、未配布の方には安心キットをお届けします。

市街地

710月24日(木)~11月5日(火)までの土日振休を除く8日間

農村部

*11月6日(水)~11月11日(月)までの土日を除く4日間



安心キット

救急情報シートとボトルと 冷蔵庫の扉にペタリと貼る マグネットの3点セット。 冷蔵庫にマグネットがついて いるので、救急隊もすぐに 確認できます。

昨年度より、ふれあい昼食会・訪問活動を通じて、ひとり暮らし高齢者でして、ひとり暮らし高齢者でに【安心キット】をお渡ししていますが(275名に配布済み)、町内会からの希望があれば、70歳以上のお年寄りのみの世帯にも【安心キット】を提供しています。町内会長・民生委員・福祉在、すでに27町内会が取り組み、249名の方々に安心キットが配布されました。引き続き、安心キットご希望の町内会がありましたら、社協事務局までお問合せください。

個人 ボランティア 募集中

▼TOPIC3 ▼ボランティアセンター便り

~秋のフリーロード清掃~

10月12日、今年度2回目のフリーロード清掃を行ないました。観光トップシーズン終盤を迎えるこの時期に、夏の汚れをきれいにしようという試み。北区行政区、観光協会からもお手伝いいただき、50名程のボランティアの方々が参加しました。皆さんお疲れさまでした!





ご厚志ありがとうございます。

平成25年9月18日~10月20日

■香典返しに代えて

(敬称略)

鎌田守一 30,000円 蔵重 満 20,000円 江花信芳 10,000円 川見征市 20,000円 宮本高利 30,000円 鈴木秀保 10,000円 松井フミ子 20,000円 三田村守夫 30,000円

■寄贈品

※匿名にて

冷蔵庫4、洗濯機、整理ダンス、シングルベッドベビーカー、チャイルドシート、じゃがいも45kg 尿取りパッド・ガーゼ等、リングプル

ご寄贈いただいたじゃがいもは以下の施設に お届けしました。

●デイセンターすずらん●アトリエ・トムテ

●丘のまち停車場●あすか

■社協賛助会費

㈱丸善運輸

~ご協力ありがとうございました~

編集後記



~社協役職員・日々是好日リレーエッセイ~

「雑感の一端]

理事: 大瀬 武夫

9月11日、前日とは打って変わって、時雨模様で、カイロを貼って苦戦のゴルフから帰宅すると、当誌の編集者Hさんから、編集後記執筆依頼が書面で有った。年賀状の定番になった『健康第一で少しでも世間様のお役に立ちたい』と願う小生の気持ちからは、不東ながら執筆を甘受した次第です。

当社協だよりは、毎月町広報誌と共に全家庭に配布されて居りますが、多くの方々に目を通して頂いて居るのかと思案するばかり?

多くの町民の皆様が安心して、何時までも住みたいと思われる街づくりに、行政の目が行き届かない所を、社協が 先頭に立って、町民の皆様の『互助』の精神を引出し、『日本で最も美しい村』美瑛町は景観ばかりで無く、町民一人 一人の心も美しいと定評の街づくりに邁進する時です。国の財政事情も最悪です。隣人との絆を一層強め、昔に戻って、多くの方と相談しあう近所付き合いが望まれます。